

Why Japanese bank!?

芸人&投資家・厚切りジェイソン氏に聞く！
金融機関窓販における運用提案

販売する商品を十分に理解し 自分で説明できることが 営業の第一歩です

Why Japanese people? の一声で

知られる芸人・厚切りジェイソン氏は、IT企業の役員としても活動し、同時に個人投資家の顔ももつ。2021年11月に出版した著書『ジェイソン流お金の増やし方』は瞬く間にヒット。投資の必要性などを発信している。

不安定な相場に見舞われながらも十数年にわたり投資を続けてきたジェイソン氏に、投資を続ける秘訣や金融機関の営業へのアドバイスを聞いた（以下、敬称略）。

目先の報道よりも 長期の数字をみる

——2020年2月のコロナショックをはじめ、コロナ以降は不安定な相場がみられます。投資家として市場をどうみてきたのですか。

ジェイソン

コロナショックで下がっても、いまではほぼ戻りましたよね。円

安が進んでいるから、ドルで考えたらほぼ下がってない資産もあります。人間は得るときよりも損するときのほうが

厚切りジェイソン

1986年アメリカ・ミシガン州生まれ。17歳のときに、飛び級でミシガン州立大学へ入学。卒業後、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校へ進み、エンジニアリング学部コンピューターサイエンス学科修士過程修了。現在は3姉妹のイクメンパパであり、IT企業の役員も務める二刀流芸人。情報番組のコメンテーター、ドラマや映画に出演するなど幅広く活動している。2021年11月に上梓した著書『ジェイソン流お金の増やし方』（ぴあ）がベストセラーに。

特集

為替・世界情勢の急変に対応！

不安相場の 投資信託フオロ―術

組織的対応でもれなく
アプローチするノウハウ

円安が進み、一時は1ドル＝129円を突破。日本銀行が国債を無制限に買い入れる指値オペを実施。――。国内外の情勢を受けて金融市場は日々揺れ動く。当然に金融機関の担当者には、投資信託を保有しているお客様へのフオロ―が求められる。営業店や担当者ごとにもれ・むらが出るのではないよう、お客様との信頼関係を維持・向上させるためのノウハウを解説する。

